

令和5年度の重点課題

・児童数が多く、また、運動場が校舎から離れていて往復に時間を要するため、運動場を一人一人が十分に使用することができていない。運動する機会を増やすことや運動場の使い方、休憩時間の遊びの内容などを工夫する必要がある。

・外遊びをしていない児童が増加傾向で、さらにボールを投げる運動経験がより少なくなっていることが考えられる。

・運動しやすい環境づくり、進んで取り組みたくなる運動遊びのすすめ、運動量の確保等を行う必要がある。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

・仲間と一緒に運動する楽しさを味わえるようにするため、ロング昼休憩を設定し、多様な運動遊びや学級遊びの時間を設けた。

・学級遊びがより楽しめるように、道具や設備を整備した。（ドッジボールコートの設置・ドッジビーの配布）

・投力向上のため、体育館での準備運動においてガムボールの的当てをした。

・跳躍力向上のため、グラウンドでの授業の準備運動で、トラックを縄跳びで跳びながら走った。

・外部の陸上教室や競技力向上事業を依頼し、陸上運動における正しいフォームや競技力向上の場を設けた。

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.69	23.52	30.75	45.54	53.08	9.25	153.50	24.96	56.13	第5学年	14.47	19.82	37.69	42.60	42.07	9.61	146.11	14.56	56.47

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.69	23.52	30.75	45.54	53.08	9.25	153.50	24.96	56.13	第5学年	14.47	19.82	37.69	42.60	42.07	9.61	146.11	14.56	56.47

県平均値が全国平均値未満

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	76.92	19.23	1.92	1.92	第5学年	46.66	28.88	13.33	11.11

学校独自の意識調査

【質問】この1か月の間で、外遊びをどれくらいしていますか？

	6月	7月	9月	11月
4回以上	58.5%	57.7%	45.5%	65.9%
3回	13.8%	11.3%	14.8%	11.0%
2回	14.9%	17.5%	20.5%	15.4%
0～1回	12.8%	13.4%	19.3%	7.7%

重点課題

情意面での課題

- 女子
- ・運動やスポーツをすることに「好き」「やや好き」と答えた児童が、75.54%と前年度より4.81%下がった。（前年度 80.35%）

体力面での課題

- 男子
- ・「握力」「長座体前屈」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
- 女子
- ・「握力」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・十分な運動量を確保する。
- ・準備運動において、握力と柔軟性の向上を目指す運動を取り入れる。
- ・体づくり運動では、リズムに合わせて新聞紙を千切ったり、グーパー運動をしたりして握力を高める。
- ・授業の中で、柔軟運動に繋がる動きを取り入れる。
- ・跳躍力向上において、ジャンプ鬼ごっこ等の跳躍力向上に繋がる遊びを紹介する。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・仲間と一緒に運動する楽しさを味わえるように、学級遊びを奨励する。
- ・学級遊びがより楽しめるように、体育委員会が主体となり、遊びの紹介をする。
- ・授業と準備運動を改善するための校内研修を実施する。
- ・外部の陸上教室や競技力向上事業を依頼し、陸上運動における正しいフォームや競技力向上の場を設ける。

令和7年度の
重点目標値

- 「運動やスポーツが好きですか。」の質問において、「好き」「やや好き」と答える児童の割合を男子95%、女子85%にする。
- 「握力」「長座体前屈」において、全国平均以上にする。
- 「外遊びをどれくらいしていますか。」の質問において、0～1回を平均10%以下にする。